

新館

館内案内

- 1F 受付・ホール・シアターコーナー
- 2F 常設展示室・ジョン万次郎展示室・企画展示室
- 2F 映像や音声で龍馬や幕末を学ぶ「幕末広場」
「海の見える・ぎやらしい」
- 1F ミュージアムショップ
- B1F 「図書コーナー」の他、
土佐藩船「夕顔」の模型などの展示
- B2F 幕末の要人を古写真で紹介する「幕末写真館」



海の見える・ぎやらしい(本館2階)



龍馬が落命した京都・近江屋八畳間の
実物大復元模型(本館2階「幕末広場」)



幕末写真館(本館地下2階)



ミュージアムショップ(本館1階出口)

周辺のご案内

桂浜・坂本龍馬像・桂浜水族館 徒歩10~15分

樺の小道(やや急な階段)をおります。

浦戸城天守台跡 本館出口前すぐ

周辺には浦戸城石垣、堀切などの史跡、
遺構もあります。

高知灯台 当館より徒歩3分

展望台から太平洋を眺めることができます。

県立牧野植物園・五台山竹林寺 車で約30分

利用案内

開館時間 午前9時~午後5時(最終入館 午後4時30分)
休館日 年中無休
(暴风雨や施設メンテナンス等のため臨時休館となる場合があります。
当館HPでご確認ください)

入館料 一般(18才以上) 企画展開催期間 900円
展示替期間 500円
団体(20名以上) 企画展開催期間 720円
展示替期間 400円

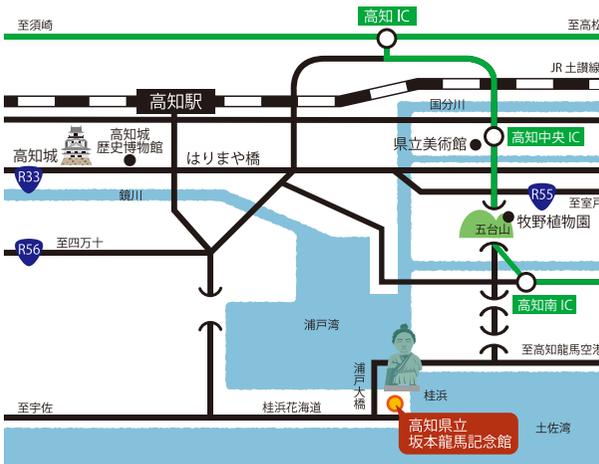
高校生以下無料

高知県または高知市の長寿者手帳所持者は無料

- ◆以下の手帳をお持ちの方(ご本人様)と介護の方1名は無料となります。
 - ・身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳
 - ・被爆者健康手帳
- ◆バリアフリーやお困りの際のご案内
 - ・多目的トイレ(新館・本館 各1つ)
 - ・オストメイト(新館)
 - ・車椅子、ベビーカー(貸出/新館受付でお申し出ください)
 - ・授乳室、救護室(本館・地下1階)

●資料保存のため、館内でのご飲食はご遠慮いただいております。お食事等は桂浜公園
内のレストランをご利用ください(館内にレストラン、カフェはございません)。
なお、本館の中2階では飲料物の自動販売機を備えております。(お食事はご遠慮ください)

アクセス

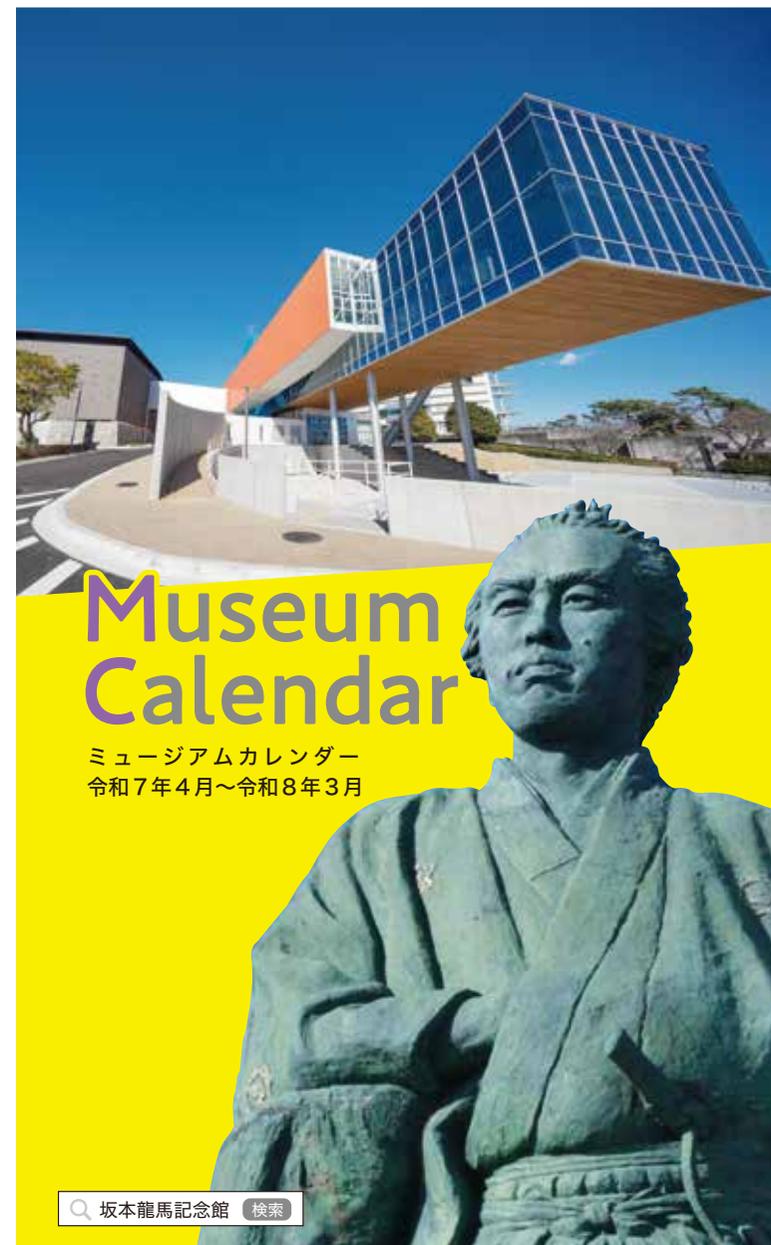


- 路線バス とさでん交通バスまたはMY遊バス「桂浜」行
「龍馬記念館前」下車徒歩2分(JR高知駅から30~40分)
- 車 JR高知駅から約30分、高知龍馬空港から約25分、
高知自動車道「高知南IC」から約15分
- 駐車場 普通車42台(うち障害者専用駐車場2台)バス4台
※バスでのご来館予定の方は、事前にご予約をお願いします
(原則、先着順です) *駐車場のご利用は無料です

※5月ゴールデンウィークなどは桂浜公園内の無料送迎を行う場合があります。

高知県立坂本龍馬記念館
The Sakamoto Ryoma Memorial Museum
公益財団法人高知県文化財団
〒781-0262 高知県高知市浦戸城山830
TEL 088-841-0001 FAX 088-841-0015
mail ryoma@ryoma-kinenkan.jp
ホームページ <https://ryoma-kinenkan.jp/>

高知県立坂本龍馬記念館
The Sakamoto Ryoma Memorial Museum



🔍 坂本龍馬記念館 検索



ホームページ



X (旧Twitter)



Facebook



Instagram



YouTube

企画展

●様々な視点で坂本龍馬や幕末史に迫る企画展・特別展・収蔵品展を年6回開催いたします。

●会期中には記念講演会や学芸員による展示解説の他、当館公式SNS(YouTube、Facebook、Instagram・X)でも資料紹介などを公開いたします(随時更新)。

●記念講演会の聴講申込は開催月の前月1日の午前9時からとなります。(例:6月開催の記念講演会…5月1日午前9時から申込受付)

●展示解説は申込不要です。

企画展

「天誅-土佐藩の奔走-」展

4月6日(日)まで開催

収蔵品展 当館収蔵品より、次のテーマで特集展示をいたします。「土佐藩京都藩邸史料」展 6月11日(水)~7月10日(木)

企画展 「幕末維新期の写真」展 4月19日(土)~6月1日(日)

写真は、西洋から幕末の日本に伝えてきた新しい技術であり、幕末より前の時代では、人物の表情や容姿、建物、風景などを正確に知ることは難しいです。現代はデジタル技術の普及によって、いつでも誰でも簡単に写真を撮ることが出来ます。こうした現代に通じる“写真文化”の始まりや要人たちの写真を紹介し、幕末という時代を身近に感じてもらえるような展示とします。



坂本龍馬 大久保利通 福沢諭吉

企画展 「半平太と京都」展 7月19日(土)~9月15日(月・祝)

本年は武市半平太の没後160年にあたります。これを記念する本企画展では、半平太の生涯の中でも文久2年から翌年にかけての京都での活動に焦点を当てます。勤王を掲げて京都で過ごした半年ほどの日々は、半平太にとっていかなる意味を持ったのか。半平太の書状を中心とする資料から、京都における活動や人脈に迫り、紹介する展示とします。



文久2年8月18日 妻・富宛武市半平太書状(当館所蔵)

「龍馬の評伝」展 9月20日(土)~11月24日(月・祝)

龍馬をめぐる要人たちの評伝を紹介します。

龍馬記念館無料開館日 11月15日(土)

龍馬の誕生日&開館記念日の11月15日は無料開館日です

龍馬の誕生日、そして当館の開館記念日である11月15日は無料開館日といたします。どなたさまも無料でご入館いただけます。

企画展

「柳内良一コレクション - 維新史料の蒐集にかけた40年 -」展 12月4日(木)~令和8年2月1日(日)

故・柳内良一氏が生涯を通して蒐集した貴重なコレクション資料を数多く公開。柳内氏の足跡をたどりながら、維新史料の魅力に迫る展示とします。維新史において極めて貴重かつ重要となる資料も多数展示いたします。



浪士文久報国記事

企画展

「郷土坂本家の秘蔵」展 令和8年2月11日(水・祝)~4月7日(火)

龍馬の実家である郷土坂本家は、明治31(1898)年に北海道へ移住しました。同家は、龍馬の直筆資料や関係資料を多数所蔵し、6代目当主・坂本弥太郎の時に京都国立博物館へ、その一部を寄贈しました。この度、坂本家から当館に寄託される龍馬の家族や西郷隆盛、勝海舟ゆかりの資料などをお披露目する展示とします。



公文菊徳画・坂本龍馬 賛・東郷平八郎

4つの企画展では、関連企画として記念講演会、学芸員による展示解説を行います。日時等の詳細はホームページで随時お知らせします。

常設展示室 「坂本龍馬の生涯と幕末」

龍馬の生涯と活躍、そして幕末史の意義深さを、龍馬の手紙を中心に様々な資料を通じて紹介しています。龍馬の真筆書簡を常に展示するほか、歴史の面白さや奥行きを体感できる真物の特別展示も随時行います。



常設展示室・全景

(展示環境整備のため)常設展示室を閉室します。6月19日(木)~26日(木)、12月11日(木)~18日(木)



手紙(複製を含む)や歴史資料群を 龍馬愛用の脇差など、歴史の息吹を通して、龍馬の生涯と幕末史を紹介。体感する真物の特別展示も行います。

ジョン万次郎展示室



漂流後アメリカ捕鯨船員となり、西洋文化や英語を体得した後、自力で帰国した“ジョン万次郎(中濱万次郎)”に関する資料を展示しています。

坂本龍馬生誕190年記念事業

龍馬へ贈る手紙

●実施期間 5月27日(火)~11月15日(土)
10年後に生誕200年を迎える龍馬へ宛てて、皆さまのメッセージをしたためてください。



「龍馬の評伝」展(再掲)

●会期 9月20日(土)~11月24日(月・祝)
龍馬はフィクションの作品による印象が強く、伝説と実像とが交錯しています。そこで、実際に龍馬と交流のあった要人たちの言葉から、龍馬の実像に迫り、関連する資料を展示します。

龍馬月間

●会期 11月1日(土)~11月30日(日)
11月の「龍馬月間」では、全国の龍馬ファンはもとより、県内外の多くの方に、坂本龍馬の魅力への理解と関心を深めていただき、龍馬をより身近に感じていただけるプログラムを開催します。

Event

※各イベントの詳細及び館主催の企画については、ホームページやSNSなどで告知いたします。

講演会

6月~令和8年3月までの毎月、企画展の記念講演会のほか、テーマ性のある連続講演会や特別講演会を開催いたします。

●場所 高知県立坂本龍馬記念館 新館ホール
●定員 70名(要事前申込・先着順)

★各回ごとにお申し込みください。

開催月の前月1日から受け付けます。

(例:6月開催の講演会⇒5月1日から申込開始・受付)

*複数回まとめての受付は行いませんので、ご注意ください。

*詳細は追ってお知らせするホームページやチラシでご確認ください。

●事情により、事業の中止や変更をする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

高知県立坂本龍馬記念館・現代龍馬学会研究発表会

※どなたでも聴講できます。

●日時 6月14日(土) 10:30~16:00
●会場 新館ホール
●講師

網屋喜行さん
(鹿児島県立短期大学名誉教授・吉田本家末裔)
河村章代さん
(高知県立坂本龍馬記念館 前学芸課長)
上村香乃
(高知県立坂本龍馬記念館 学芸員)

りょうまと ワークショップデー マナボウ!アソボウ!

本館「海の見える・ぎやらりい」を中心に、ワークショップや紙芝居、展示解説などを通して、「龍馬を知る、龍馬と遊ぶ」イベントを行います。

●開催日 6月~年5回開催
●会場 本館「海の見える・ぎやらりい」ほか

※詳しくはホームページやSNSでご確認ください。

シーズナル・イベント

季節ごとに週末や連休を中心に、ワークショップや展示解説などを行います。

●ハッピーバースデー龍馬像97th
5月24日(土)~25日(日)

●龍馬館の夏休み

8月

●龍馬月間

11月

●龍馬館のお正月

●令和8年1月初旬

●歴史の面白さを学ぼう!

●令和8年2月



ウォーキングイベント・史跡巡り

高知県内のスポットをゆっくり歩いて見学し、新たな発見や学びを楽しんでいただく、歴史ウォーキング・イベントです。(高知市内予定)

●日時 12月7日(日)*予定
●定員 20名程度(事前申込・先着順)
●申込み 11月初旬から申込受付(予定)
●要参加費

常設展示室・音声ガイドのご案内

●お客様ご自身のスマートフォンやタブレット端末で、常設展示の解説をお聞きいただけます。日本語の他、英語・中国語(繁体字・簡体字)・韓国語・タイ語の解説を聞く、または読むことができます。(詳細はお問合せください。)
●博物館の解説アプリ「ポケット学芸員」もご利用いただけます。